

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

*** 私はUFOを見た(???・・・)**

私が以前、UFOだと報じられた写真の一つにそっくりな現象にであった話である。

世の中には UFO の存在を信じる人が少なくない。私もある高校で講演をした際、質問に UFO は現実に存在するのかという質問を受けたことがある。そのとき、私は UFO といわれているものにそっくりのものを写真に撮ったことがあると下の写真1を見せた。



写真1 UFOそっくりの雲、少し形は崩れたが

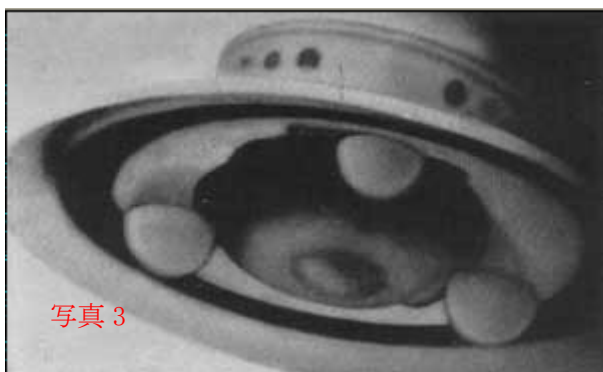
この写真は、ハワイ島マウナケア山中腹のハレポハクにあるマウナケア天文台の宿舎に滞在中に撮影したものである。これはマウナケア山頂でできた傘雲のようなものが山頂を離れたものであるが、最初に見たときには形がこれほど崩れておらず、下の写真にそっくりで、着陸用といわれる下面に半球状の突起が4個確認できた。



どうだろう、上の私の撮影した雲と左の UFO といわれた写真はそっくりではないか。左の写真は上のような雲を見た人が、細工をした何かを空中に浮かして撮影したものと思うが、現実にこれとそっくりなものが空に浮いていたことは確かであろう。これは私が経験した一つの事例でしかないが、なかなか面白いではないか。

私が撮影した上の UFO もどきの雲は、急いでカメラを取りに部屋に行った間に、下の突起状の半球状の雲はなくなっていたが、UFO と報じられていた写真にそっくりだと思えた。このとき、日本からマウナケアに観測に来ていた日本人が数人いて彼らもこの写真を撮っていた。三鷹のすばる室辺りにしばらく貼られていた記憶がある。

写真2の撮影データははっきりしており、撮影日時：1965年2月26日午後3時、撮影場所：アメリカ メリーランド州シルバースプリング、撮影者：ジョージ・アダムスキーである。熱心なアダムスキー信者であるマデライン・ロドファー夫人宅で撮影された8ミリ・フィルムの1コマであるが、当初はロドファー夫人が自分で撮影したとされていたため「ロドファー・フィルム」と呼ばれていたが、実際はロドファー宅に宿泊していたアダムスキーが撮影したものである。



UFOとして左の写真3がよく登場するが、写真2を元に作画したのものであろう。私が上記の雲を見たときにも、雲の円筒部に窓のようなものが見えたという記憶がある。最初に見たときにカメラを持っていなかったのが残念であ

今の時代、インターネットで何でも調べられる。UFO と入れて検索すればゴマンと情報が出てくる。しかし UFO の存在を信じるに足る情報など皆無である。下の写真4はその例である。これらの写真は何らかのトリックであることが証明されている。



写真4 UFO とされる写真のいろいろ

さて、最初の写真を撮影した後、次に現れた雲が下の写真5である。



写真5 これだってUFOに見える
そして、次の写真6は3個目に現れたUFO雲である。



左の写真では、右下にすでに流れていったUFO雲が写っている。このような山頂にできる雲は条件が整ったときいくつも次々と発生し、山頂を離れ流れていくようである。

写真6 次々と発生するUFOもどきの雲

これらの雲を見たとき、なるほどUFOといわれていた現象の一つはこれだったのかと納得したものである。このことで、世の中で言われているUFOがすべていんちきだとは言わないが、少なくとも一つの事例は雲であったと確信した。

他にマウナロア山頂に発生したものを二つ(写真7、写真8)紹介しよう。



写真7 マウナロア山頂のUF0雲



写真8 これだって面白い

下の写真は、マウナケア山頂の雲であるが、これはUF0雲を発生させ条件が整わなかったが、似たような雲ができた事例（写真9）であると思っている。



写真9 UF0になりそこなった雲だろうか